



<http://www.jaaso.or.jp/>

JA あそだより

平成26年6月



西原村萌の里「ポピー」



■今号20ページ主な内容

- JA阿蘇生産各部会の「生育・出荷」状況！
- ことしも「阿蘇メロン」をリレー出荷
- 「Facebook」でJA阿蘇の「旬」な情報を発信
- 9回目を迎えた「まるごとあそっ子スクール」開校

ほかJA阿蘇の話題を満載！！

●/△ 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

JA阿蘇 生産各部会の「生育・出荷」状況！

■ピーマン部会

蘇陽地区で露地栽培「さらら」
高森地区でハウス栽培「京まつり」
品種集約と数量確保で有利販売！



仮植作業をする生産者（4月4日撮影）

JA阿蘇ピーマン部会の蘇陽地区では、4月4日より今年産の共同育苗が始まり、当日は生産者ら20人が購入セル苗約4万本を鉢上げしました。

同部会は、露地主体の蘇陽地区とハウス主体の高森地区で構成されており、品種集約や販売数量確保で有利販売を展開しています。今年度の作付品種は、露地では「さらら」、ハウスでは「京まつり」が主力品種となっています。

部会では、作付前の土壌分析で必要な施肥量を算出し、無駄のない低コスト栽培を実践しており、ハウス栽培では昨年に引き続き天敵昆虫の「スワルスキー」導入で、防除にも取り組んでいます。

ピーマン苗、順調に生育し
5月中旬に定植ピーク迎える

JA阿蘇の蘇陽育苗施設では、4月上旬に鉢上げした共同育苗のピーマン苗が順調に生育し、5月上旬、定植のピークを迎えました。鉢上げ後に朝晩の冷え込みなどがありましたが、育苗床にトンネルを設置し保温し、例年に負けない苗に仕上がりました。

管内のピーマン栽培で、ハウスでは「アザミウマ類」、露地では「炭そ病」の被害が懸念されていますが、特に今年産においては購入苗の使用及び天敵昆虫による防除体系、圃場環境整備などの対策を行っています。

指導係の堀畑善美職員は「昨年の反省点を整理し、改善策を打ち出すことで、前年よりも収量を上げたい」と話していました。



生育状況を確認する職員（4月18日撮影）

定植を終えたピーマン
6月中旬から出荷予定



JA阿蘇南部地区では、今年産ピーマンの定植が5月中旬をピークに作業が行われました。今年は育苗時期に冷え込みなどがありましたが、例年に負けない出来上がりとなりました。

生産者の一人で、1苗1苗を丁寧に定植していた作業中の宇藤一光さんは、「消費者へ安全・安心な阿蘇ピーマンを届けていきたい」と、意気込みを語っていました。同管内のピーマン栽培においては、病害虫による被害が深刻化しており、購入苗の使用及び天敵昆虫による防除体系、圃場環境整備などの見直しを生産者に周知しています。

今年産のピーマンは、6月中旬から出荷が見込まれています。

右写真＝定植作業をする宇藤一光さん

■南部トマト部会

阿蘇トマト、5月上旬定植ピーク
6月中旬から出荷開始！

JA阿蘇南部地区では4月に大玉トマト鉢上げ作業の最盛期を迎え、連日、南部野菜センターには育苗元から苗が納入。最終的には約26万6000本のセル苗が生産者に納められました。

同時期、南部トマト部会長の渡辺和徳さんの育苗床でもセル苗を育苗用のポットに移し替える作業が行われました。渡辺部会長は「今年も良質のトマトを消費者に届けたい」と、抱負を述べていました。

5月上旬に定植最盛期を迎えた阿蘇トマト「りんか409」の早いものは、6月中旬から出荷開始となります。



鉢上げ作業をする渡辺部会長（4月5日撮影）

■久木野育苗センター 納品先の苗質評価が高く 年々需要が広がる



4月上旬から本格的に始まったJA阿蘇久木野育苗センターの2014年産水稻苗の播種作業が、5月末まで続けられました。同育苗センターでは「コシヒカリ」「あきげしき」「ヒノヒカリ」の3品種を生産し、南部地区を中心に育苗箱で約7万箱を納めました。

作業工程は最初に機械による播種作業が行われ、同播種機は1時間当たり1000箱の播種ができる能力を備えています。作業が終了した育苗箱は室温30度の出芽室で芽出しを行い、次に隣接のガラスハウスで草丈3〜4cmまで緑化させ、育苗専用ハウスに移動させ、播種後3週間ほどで納品となります。担当の長崎翔職員は「納品

先からの苗質評価も高く、JA管内を問わず受注数が年々増えている」と話していました。

価格は1箱(育苗20箱≒10a分)530円(税別)で納品されました。

(写真上〓播種作業状況を
確認する職員〓4月8日撮影)

■阿蘇「白ネギ」順調に生育

葉たばこ廃作の転換品目
9月上旬からの出荷を見込む



JA阿蘇久木野育苗センターで2月中旬に播種した阿蘇「白ネギ」苗が順調に生育しています。

この白ネギ栽培は今年で6作目を迎え、葉たばこ廃作の転換品目としてJA阿蘇管内に取り入れられたものです。夏場の冷涼な気候を生かして、良質な白ネギが9月から出荷できると期待されています。また、白ネギは耐寒性があり久木野地区の露地野菜

の中でも11月、12月に安定収入が見込める品目となっています。

担当の古澤勝己職員は「4月下旬から5月上旬にかけての活着は良好で、定植後に適度な降雨もあり、昨年と比較しても問題なく生育しているのので、9月上旬からの出荷を見込んでいます」と話していました。

2014年産の栽培概要は生産者4人(前年比133%)、作付面積は1.3ha(前年比130%)となっています。



写真上〓生育状況を確認する担当職員(4月8日撮影)、写真右〓活着状況を確認する担当職員(5月13日撮影)



■白水ウド部会

今や地域の特産物
5月上旬まで軟化ウドを出荷



JA阿蘇白水ウド部会では、春の味覚「軟化ウド」を4月中旬から5月上旬まで、最盛期には日量200ケース(1ケース4kg)を出荷しました。

白水地区では約20年前に地域特産物作りの一環として「軟化ウド」栽培を始めました。栽培方法は関東地域の防空壕を利用した形態とは異なり、簡易の横穴を作り、秋口に根株を伏せ込み暗闇で発芽させ80cmほどに育てたものを収穫しています。

今年は生育も順調で、5月上旬まで県内を中心に広島・倉敷へ出荷されました。生産者は2人で出荷数量は約1000ケース(前年比76.5%)とみられています。

写真右〓春の味覚「白水軟化ウド」

■野尻地区デルフィニウム 高品質安定出荷で高い市場評価

JA阿蘇野尻地区では、デルフィニウムの九州管内市場への出荷が続いています。現在、同地区のデルフィニウム栽培面積は23a、生産者は4人です。生産者の白石豊和さんのハウスでは週3回の収穫作業が行われています。白石さんは「梅雨時期の花落ち対策が一番の課題です。栽培管理などをシーズンごとに見直し、その都度、改善しています」と話しています。このような生産者の努力もあって、年々出荷市場より高い評価を得ており、野尻地区はデルフィニウムの重要な出荷産地となっています。

市場担当者も「ベテランから新規生産者までが、お互いに切磋琢磨し品質向上に向けて努力を惜しまない産地」と、今後の更なる品質向上に期待を寄



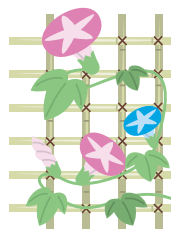
■水耕カラー栽培 産地のブランド化、JAと市場 連携で販売促進めざす

長陽地区では、4月中旬より水耕カラーの最盛期を迎え、福岡を中心に九州管内へ出荷が行われています。現在、同地区の水耕カラー栽培面積は20a、生産者は渡辺秀樹さん一人です。渡辺さんのハウスでは、連日100本程度の収穫作業が行われています。Uターン就農者でもある渡辺さんは、地元の自然を生かした農業が出来ないか考え、湧水が豊富なことに目をつけて、6年前より水耕カラーの栽培を始めた。当初一人でのスタートでしたが、阿蘇地域での栽培技術の確立や県育成優良品種の登場により阿蘇管内では生産者が4人増え、今後は産地

せていました。

出荷は10月まで続き、最終的には6万本の出荷を予定しています。今後も新しい水上げ補助剤の試験や、市場と荷姿の協議も行っていく予定です。

写真上：生育状態を確認する担当職員と生産者の白石さん
(4月16日撮影)



「水位とハウス内の温湿度管理に一番気を付けている」という渡辺さん



としてのブランド化を目指します。また販売においては、JAと市場と連携を密に情報重視の販売戦略を立て、最終的には高品質及び安定供給を行い、信頼できる産地作りをしたいとしています。

■西原地区の甘藷 市場評価も知名度も向上

JA阿蘇西原地区では、2014年産甘藷の定植が5月初旬から始まり、中旬にはピークを迎えました。

同地区では「金時」を中心に3品種の作付がされていますが、貯蔵性や市場評価などを検討しながら、品種については今後も検討していきたいとしています。また、品質については市場評価が年々高まっており、県内外での知名度も向上してきています。

販売担当の副田慶太職員は「各品種の苗も順調に生育しており、伸長も見られる」と話し、定植後の生育に期待感を表していました。今年産の作付面積は70ha(前年比93%)、生産者63人(同97%)となっています。



定植作業をする生産者(5月1日撮影)

白水地区トルコギキョウ 県内では有数の夏場産地 6月下旬から7月、定植のピーク



JA阿蘇白水地区では今年産トルコギキョウ定植が5月初旬より始まり、6月下旬から7月にかけて定植のピークを迎え、8月上旬まで作業が行われます。生産者の後藤長谷男さんは「苗の出来は上々。今後の生育に期待したい」と感想を語っていました。

同地区のトルコギキョウは草丈・輪数とも十分にあり、他産地よりも品質が良いとされ、夏場の産地としては県内有数の産地となっています。

指導担当の堀畑善美職員は「地温が低いので定植した苗の生育が例年より遅いことが心配」と話しながらも、定植後の栽培管理に重点をおいて指導をしていきたいこれからの方針を語っていました。

今年産の白水地区トルコギキョウ作付面積は2.5ha（前年比100%）、生産者10人（同）となっています。

（写真上Ⅱ定植作業をする生産者の後藤長谷男さんⅡ5月2日撮影）

南部ナス部会 高森特産「ヒゴムラサキ」 今年も「安心・安全」栽培を重視



JA阿蘇南部ナス部会は特産「ヒゴムラサキ」の出荷を間近に控え、今年産は昨年と定植時期が変わらなかったものの、5月に入ってから朝晩の冷え込みがあり、生育の遅れを心配していました。

指導担当の後藤真智職員は「薬剤による抵抗性が害虫に見られるので、天敵資材を防除体系に組み入れることは抵抗性対策と減農薬栽培につながる」と、導入面積拡大に期待しています。「ヒゴムラサキ」は、10年前から例年に負けない出来上がりとなっています。

高森地区の特産品として導入され、果肉がとてもやわらかく、果物のようにそのまま食べることが出来、調理しても他の野菜類に紫色が移らず仕上がりが、調理しやすいナスとして年々、市場や消費地の評価は高くなっており、リピータも増えています。

今年も天敵昆虫のスワルスキー導入面積を増やすことで「安全・安心」な栽培に取り組むことを重視しています。

天敵昆虫のスワルスキー（スワルスキーカブリダニ）は、気温の上昇に伴い発生が心配されるアザミウマ類を防除するのが狙いで、3年前に試験的に導入されました。この天敵資材は定植後30日以降に散布するだけでよく、作業時間が短く、導入によって農薬散布の労力軽減などにつながったため、一昨年より部会全体で天敵昆虫を導入。昨年は作付面積の半分（1ha）強で導入されました。本年はさらに面積拡大を図る予定です。

指導担当の後藤真智職員は「薬剤による抵抗性が害虫に見られるので、天敵資材を防除体系に組み入れることは抵抗性対策と減農薬栽培につながる」と、導入面積拡大に期待しています。

「ヒゴムラサキ」は12月末まで主力の県内を含め、東京・名古屋・福岡などの都市圏に向けて出荷されます。



（写真上Ⅱ出荷間近の果実を確認する担当職員、写真右Ⅱ天敵資材を散布する生産者Ⅱいずれも5月17日撮影）

南部地区のキャベツ順調に生育 生産者へ『南部キャベツ便り』 で迅速に情報をつなげる

JA阿蘇南部地区では、3月末より始まったキャベツの定植が順調に行われ、苗も順調に生育しています。5月に入ってから晩霜が見られましたが、特に生育遅れなどの被害はなく、定植は8月まで段階的に行われます。

特にキャベツ栽培では梅雨時期の「べと病」発生が一つの課題となっていますが、指導担当の後藤真智職員は「梅雨期前の生育管理と防除体系を見直していきたい。さらに生産者へ栽培管理や病害虫防除についての情報を

※前ページより続く

記載した「南部キャベツ便り」を定期的に発信していくことで、生産者へ迅速に情報がつながるように心掛けています」と話していました。

2014年産については、生産者数6人(前年同)、作付面積20ha(同)、出荷量は700tを計画しています。



生育状況を確認する担当職員(5月16日撮影)

あま〜い!!「阿蘇メロン」出荷 品質・味ともに良好

JA阿蘇南部地区では春メロンの出荷が5月21日より始まり、当日は南部野菜センターに朝早くから生産



期待の赤肉メロン 「レノン」出荷

高森メロン部会

高森メロン部会の赤肉メロン「レノン」の出荷が5月25日より始まりました。高森地区はJA阿蘇管内の平坦部から始まるリレー販売の最後を締める産地です。同地区では他産地との違いを出すため赤肉メロン生産に力を入れています。今年は5月上旬まで低温の影響があり生育の遅れが心配されましたが、その後は天候に恵まれ、大玉で糖度も15度以上と例年にない品質となっています。

販売担当の森谷峻職員は「赤肉メロ



者がメロンを持ち込み、約200ケース(1ケース5kg)が出荷されました。今年は定植後の天候や朝晩の気温低下などで生育の遅れが心配されましたが、品質・味は良好で3L中心の出荷となっています。同地区管内のメロ



ンの魅力を多くの方に味わって頂きたいので、安全安心な高品質メロンを消費者に届けていきたい」と話していました。5月下旬現在、日量100〜200ケースの出荷となっており、6月下旬までに約6000ケースの出荷を計画しています。

(写真右)出荷が始まった

赤肉メロン「レノン」

ン部会ではポジティブリスト制度を遵守して、消費者に渡っても生産者が特定できるよう生産者番号入りシールを1玉ずつ貼って出荷しています。最盛期となる6月上旬〜中旬は、日量400〜500ケースが出荷される予定です。販売担当の田上伊織職員は「例年以上の出来で、今年も美味しく、安全安心のメロンを消費者へ届けられることが出来る」と話していました。

(写真上)出荷前のメロンを
検査する担当職員

いよいよ出荷! 期間・数量限定 「場外ホームランメロン」出荷

白水メロン部会

白水メロン部会では5月26日より期間・数量限定の「場外ホームランメロン」の出荷を始めました。今年は南部野菜センターで取り扱う数量が制限されており、大半が生産者からの直送となる見込みです。

「場外ホームランメロン」とは、白水メロン部会が有利販売を行うために作ったオリジナル規格で、栽培方法は通常は1株に6個着果するのを3個に制限。このように1株当たりの玉数を制限することで果実が肥大し、大玉で甘い「場外ホームランメロン」を作ることが可能となりました。

定植直後は天候不順や低温の影響があり玉肥大が心配されましたが、例年以上の品質に仕上がるとなり、大きいものでは1玉2kgを超えるものもあります。「場外ホームランメロン」の固定客は年々増えており、県内はもちろんのこと東北地方まで贈答用がメインとして発送されています。

出荷時には、生産者の顔写真入りカードが同封されており、「場外ホームランメロン」が出来るまでの過程や食べ頃の目安が写真入で付いています。

※次ページに写真掲載



JA阿蘇南部地区で出荷が始まった 「場外ホームランメロン」

→記事は前ページに掲載



西原サトイモ部会総会 基本方針確認と優秀者表彰行



挨拶をする内田部会長

西原サトイモ部会は5月23日、西原支所で生産者ら約40人が出席して2013年度総会を開き、13年度事業報告など5議案を承認しました。内田稔部会長は「市場との意見交換を行いながら販売強化に取り組み、同時に安全安心な作物を消費地へ届けられるように生産者一丸となって頑張ろう」と挨拶しました。総会に先立ち成績優秀者表彰(下記)が行われました。

野尻地区で種馬鈴薯の生育調査

「実施時点での
病害虫被害確認されず」

野尻地区では2014年産種馬鈴薯の第1期階層区別調査が5月23日に行われました。当日は門司植物防疫所鹿児島支所八代出張所の職員立ち会いのもと、申請内容及び生育状況を確認しました。同地区での種馬鈴薯栽培は10年以上前から行われており、6年前までは青果用と合わせて200tを出荷していましたが、高齢化や品目転換によりここ数年は生産者数、作付面積ともに減少傾向にあります。調



西原サトイモ部会成績優秀者の表彰

▽販売高部門(農協表彰者)1位Ⅱ東武、2位Ⅱ今村和幸、3位Ⅱ東洋一
▽計画出荷部門(部会表彰者)1位Ⅱ阪本兼一、2位Ⅱ藤田哲、3位Ⅱ堀田隆

女性部蘇陽支部 報告会を開催



JA阿蘇女性部蘇陽支部は4月5日、2013年度事業・決算報告会を開き、部員ら45人が出席しました。報告会に先立ち杉本春子支部長が「学習会や活動を通じて共同購入の商品の良さを広めていきたい」と挨拶しました。報告会では支部活動や決算報告があり、部員からも次年度活動への意見が述べられました。



査の結果、病害虫の被害は確認されませんでした。今後は6月に2回、9月下旬に生産物検査が行われ、10月頃には

主に沖縄県へ出荷されます。同地区の種馬鈴薯は生産者4人で、作付面積2ha(同54・5%)となっています。

(写真右Ⅱ生産量調査を行う関係者)

「Face book」で JA阿蘇の「旬」な情報発信

JA阿蘇では、「営農部ホームページ」の他にTwitterなどのSNS(ソーシャルネットワークサービス)を利用した情報発信をしています。その中でも「Face book」による管内の野菜などの生育状況や出荷情報、青壮年部・女性部活動報告にも力を入れています。さらに一般の消費者にもJAならではの情報発信を目的に4月1日より新企画として「旬な野菜情報」の投稿を始めました。

投稿内容は野菜の情報や栄養素などを紹介し、購入する際の見分け方なども紹介してあります。SNSサイトは一度に多数の消費者へ情報発信をすることが可能で、JA活動の情報発信にも役立てていきたいとしています。

写真左ⅡJA阿蘇の「Face book」のページ



9年目を迎えた「まるごとあそっ子スクール」5月17日開校 あそっ子らは、サツマイモの植付けを体験



JA阿蘇は、今回で9回目(9年目)となる「まるごとあそっ子スクール」を5月17日に開校しました。今回は、年6回のカリキュラムを行う予定で、阿蘇郡市の小学校より前年度を超える45人のあそっ子が入校しました。

開校式では、あそっ子スクール校長の工藤保雄組合長が「この1年間で食べ物・農業の大切さを学び、たくさんの友達を作ってください」とあいさつ。あそっ子(入校生)を代表して、内牧小学校6年山部優太くんが「とても楽しみです。食べ物・農業の大切さを学び、いろいろな小学校のお友達と仲良くしたいです」と元気よくあいさつをしました。

「食べ物・農業の大切さを学び
お友達をたくさん作ってください！」
工藤校長先生のごあいさつ



「これから1年間、よろしくネ！」
担任の先生(JAのお兄さん・お姉さん)の紹介



開校式のあと、あそっ子らはサツマイモの植付けを体験しました。JA阿蘇青壮年部の今村和幸副部長の指導を受け、あそっ子らはいっせいに畑に入り、競い合うように苗の植付けをしました。あそっ子達からは「たくさんの苗を植えてきつかったけど、楽しかったです。今度の収穫が楽しみ」との感想があがっていました。今回植え付けをしたサツマイモは、第4回目の活動で収穫する予定です。

次回のあそっ子スクールは、7月上旬に玉名市岱明町で「地引網体験ツアー」を行う予定です。「地引網体験ツアー」は、あそっ子スクールでは初めての取り組みであるため、今からあそっ子達の活気溢れる姿が想像されます。

青壮年部の今村副部長から
植え付けの方法を聞くあそっ子ら



植え付けの準備もあそっ子らが体験!



あそっ子らいっせいに植え付けスタート



植え付けて
わからないところは、
青壮年部やJAの
お兄さんが
やさしく教えてくれて
バッチリ大丈夫！



サツマイモの植え付けに参加した
あそっ子・青壮年部・女性部・
JA阿蘇の職員の皆さんで記念撮影！



お徳もじっくり収穫♪

JA貯金

お徳も

キャンペーン 2014

店頭表示金利に

0.2% 上乘せ

【熊本県下募集総額】
定期貯金〇〇億円
定期積金〇〇億円

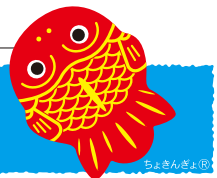
プレミアム：店頭表示金利 + 年0.2%

キャンペーン期間：平成26年6月16日(月)～8月29日(金)

キャンペーン
対象商品

定期貯金(預入期間：1年以上)
30万円以上新規ご契約

定期積金(預入期間：2年以上)
100万円以上新規ご契約



- ・定期貯金10万円以上30万円未満(預入期間1年以上)新規ご契約のお客様に**0.1%(年利)金利上乘せ**
- ・定期積金50万円以上(預入期間1年以上)新規ご契約のお客様に**0.1%(年利)金利上乘せ**

※既に当JAにお預け入れいただいている定期貯金解約後の新規ご契約は、金利上乘せの対象外となります。

※募集額に到達した場合、キャンペーン期間中でも販売を終了する場合がありますのでご注意ください。

※ご契約いただける方は個人の方に限ります。 ※上乘せ金利の適用は、お預け入れ時から初回満期日までの当初預け入れ期間のみとさせていただきます。自動継続後は店頭表示金利を適用します。 ※上乘せ金利は、今後の金利情勢その他の事情により、変更する場合があります。 ※中途解約された場合は、解約時の当JA所定の中途解約利率を適用させていただきます。 ※お利息(給付補填金)には復興特別所得税を付加した20.315%の税金がかかります。

JAの商品等について詳しくは
店頭またはホームページで
ご確認ください。

JA バンク熊本ホームページ
<http://kumamoto.jabank.org>

JAバンク熊本 検索

JA 阿蘇

JAバンクの 便利なサービスのご案内

JAバンクのキャッシュカードなら **JAバンクのATM** はもちろん **セブン・イレブン・ローソン・ファミリーマート等** のコンビニエンスストアに設置されているATM、ゆうちょ銀行のATMにおいて **入出金手数料が無料** でお使いいただけます。

JAバンクのキャッシュカードでご利用のATM入出金手数料

(平成26年5月1日現在)

ご利用ATM	時間帯	手数料
JAバンク	平日・土日・祝日 (ATM稼働時間帯すべて ※1)	無料
セブン銀行 ローソンATM(※3) イーネットATM(※3 ※4)	平日: 8:45~18:00 土曜: 9:00~14:00 (祝日は除く)	無料
ゆうちょ銀行	平日: 8:45~18:00 ※2	無料

※1.稼働時間はATMによって異なります。詳しくはお近くのJAへお尋ねください。

※2.その他の時間帯につきましては別途ご利用手数料108円がかかります。詳しくはお近くのJAまたはご利用ATMの掲示板等でご確認ください。

※3.コンビニエンスストア(ファミリーマート、ローソン等)の一部の店舗においてはATMが設置されていない場合、他金融機関、他ATM運営会社のATMが設置されている場合等がございます。詳しくはご利用のATM掲示板等でご確認ください。

※4.イーネットATMはファミリーマート・ポプラ等のコンビニエンスストアに設置されています。

ICキャッシュカードと
クレジットの機能が1枚になった

安心・便利・おトクなJAカードがおすすめです

(一体型)



ICキャッシュカード



JAカード
(クレジット機能のみ)



JAカード(一体型)



- ポイント1 ICチップが搭載されているので不正利用されにくい安全な1枚です!
- ポイント2 お財布もスッキリ!ICキャッシュカードとクレジットの機能が1枚に!
- ポイント3 下記の①~③のいずれかに該当すれば次年度年会費も無料!

- ①年間12万円以上のカードショッピング利用
- ②電気料金のJAカード支払い(※5)
- ③携帯電話料金のJAカード支払い(※6)

※5 北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力、沖縄電力の電気料金が対象です。
なお、クレジットカード支払いは、口座振替割引が適用されませんので、あらかじめご了承ください。

(北海道電力・東北電力・沖縄電力は、口座振替割引はありません)(平成26年5月現在)

※6 NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイルの携帯電話(通話)料金を、事前にご登録のうえお支払いした場合に対象とします。
また、一部対象とならない携帯電話(通話)料金があります。

**JAカードで新たに
携帯電話料金を
お支払いいただくと、
とてもおトク!!**

**おトク1 三菱UFJニコス
ギフトカード もれなく
1,000円分プレゼント**



**おトク2 JAカード新規ご入会会員なら
最大1年間
ポイント2倍**

※詳しくは、ご入会後、JAカードに同封いたします
三菱UFJニコス株式会社のチラシをご覧ください。

※過去1ヵ年、JAカードで携帯電話料金をお支払いいただいていた会員を対象とさせていただきます。

- 一の宮中央支所…☎0967-22-1321
- 産山支所…☎0967-25-2311
- 波野支所…☎0967-24-2301
- 阿蘇南蘇陽支所…☎0967-83-1135
- 馬見原支所…☎0967-83-0033

- 阿蘇南高森支所…☎0967-62-0521
- 草部支所…☎0967-64-0311
- 野尻支所…☎0967-65-0311
- 阿蘇南中央支所…☎0967-62-9131
- 西原支所…☎096-279-3222

- 久木野支所…☎0967-67-0035
- 長陽支所…☎0967-67-0511
- 阿蘇町中央支所…☎0967-32-4411
- 小国郷中央支所…☎0967-46-3211
- 本所…☎0967-22-6111



JAの商品等について詳しくは店頭またはホームページでご確認ください

JAバンク熊本ホームページ <http://kumamoto.jabank.org>

JAバンク熊本

検索

(平成26年5月1日現在)

お仏壇のある暮らし。

(株)エーコープ熊本 指定店

佛壇の古屋舗

新しいライフスタイルに
対応したデザイン。

お仏壇のある生活をより快適に彩るモダン仏壇。
毎日の暮らしに、大切な人を想う「心」が
少しでも近づきますように。



JA自慢 GL加工!

金箔がいつまでも輝きます。

特許GL(Gold Luxe ゴールドラックス)

製法特許 第833353号 譲受

誰でも簡単に拭き掃除ができ、
直接金箔に触れても安心。
花粉が付いても、ろうそくの
煙等でスス汚れが付いても、
水拭きで元のままのきれいな
状態に戻ります。



輝きの違う金仏壇

JAの仏壇・墓石は全て
10年保証

県内無料配達
承ります。(離島を除く)

《JA阿蘇 購買各事業所》 お問い合わせは、最寄りの下記事業所へお願い致します！

グリーンの宮

TEL 0967-22-3420

産山購買店舗

TEL 0967-25-2311

波野購買店舗

TEL 0967-24-2400

西原購買店舗

TEL 096-279-2048

蘇陽購買店舗

TEL 0967-83-0509

馬見原支所

TEL 0967-83-0033

高森購買店舗

TEL 0967-62-1230

草部支所

TEL 0967-64-0311

野尻支所

TEL 0967-65-0311

グリーンなんごう

TEL 0967-62-9780

グリーンショップ やまびこ

TEL 0967-32-4412

小国郷購買店舗

TEL 0967-46-3213

シロアリ 要注意



見えない
床下に

シロアリはひそんでいます!?



シロアリ

土の中を移動し、床下から蟻道を作り建物に侵入して木材等を食害します。とても注意深く、土の中や木材の中で、一年中活動をしています。



羽アリ

春から初夏にかけてシロアリの一部が新しい巣を作るために羽アリとなって飛び立ちます。この時期が発見の大きなチャンスです。

シロアリ防除のご相談はJAへ

シロアリによる食害

シロアリの主要食物は木材です。床下の束柱や床上の柱はもちろん畳や紙も食害します。家の基礎がコンクリートだからといって油断は出来ません。わずかな隙間から穴を開けて浸入してきます。



床下無料調査実施中

無料で床下点検・点検結果の報告を行い、お客様にあった防除をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA取扱業者が防除を行います。

お申込み・お問い合わせはお近くのJA(農協)へ



青壮年部白水支部の盟友、 両併小5・6年生といっしょにスイートコーンの種まき!

JA阿蘇青壮年部白水支部は5月16日、南阿蘇村立両併小の5・6年生9人と食育活動の一環として野菜作りを始めました。この活動は昨年より取り組んでおり、子どもたちに野菜作りを通して、もっと農業のことを知ってほしいというねらいがあります。

当日は小学校近くの畑でスイートコーンの播種作業をしました。まず、作業前に青壮年部の盟友より作業手順などの説明があり、施肥・畝作り・マルチ張り作業が終った畑に子どもたちが穴を開け、種をまきました。子どもたちは「初めての農作業だったが、楽しかった。収穫が楽しみです」と笑顔で感想を語っていました。本田修一青壮年支部長は「作物を作り、食べることで、食べ物のありがたさや農作物を作る農家の大変さを知ってほしい。また、その一方で、収穫する喜びを少しでも分かち合してほしい」と話していました。

今後は生育調査などを子どもたちと一緒にいき、8月に行われる両併地区の夏祭りで販売を計画しています。同支部では、今後も機会があれば食育活動をしていきたいと計画しています。

写真右上=盟友の指導で種まきをする子どもたち
写真右下=作業に参加した子どもたちと盟友

当日はテレビの
取材もありました!



2014年度推進目標を確認 ＝JA阿蘇全体職員事業推進大会＝

JA阿蘇は2014年度事業目標必達に向け5月24日、全体職員事業推進大会を阿蘇市で開き、役職員ら431人が参加しました。

工藤保雄組合長は「一人一人が新しい目標を掲げ、常に向上心を持ち地域に選ばれ、信頼されるJA阿蘇をめざし役職員一丸となって頑張ろう」とあいさつ。

14年度の事業計画・推進目標については、①地域農業の振興・地域農業の戦略の実践、②自己資本の増強等財務基盤の強化、③不祥事未然防止の充実強化、④組合員・利用者のニーズに即した総合保障提供の実現、⑤組合員・利用者への満足度向上の強化、⑥経済事業改革の実践、の6項目を基本方針に事業活動を展開していく事を確認しました。➤

大会前にJAバンク熊本グランプリ2013の表彰が行われ、総合部門賞で第3位の小堀文職員(阿蘇南中央支所)、同4位の荒木美智代職員(阿蘇町中央支所)、同5位の桂美和職員(阿蘇南中央支所)が表彰を受けました。

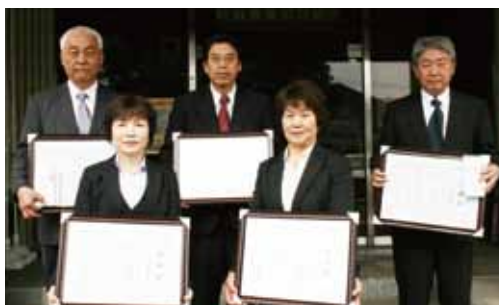
また、熊本中央会の高濱泉部長が『JAの内部管理態勢の確立に向けて』と題し、講演を行いました。

講演を行う
高濱泉部長↓



↑JAバンク熊本グランプリ
2013の表彰を受けた
桂・荒木・小堀職員

JA阿蘇 退職者を表彰



JA阿蘇は4月16日、平成26年3月31日付で定年退職された6人の退職者表彰式を本所で行いました。

工藤保雄組合長から退職者へ感謝状と記念品が贈られ、永きにわたりJA職員として組合運営に貢献されたことへの功績をたたえ、その労を労いました。

表彰された鳴川由美子さんは「JAでの経験を生かし、今後は有意義な時間を過ごしていきたいです」と話していました。

理事会・監事会報告

■平成26年度第1回 理事会

日時 平成26年4月22日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

- 1. 開会
- 2. 組合長挨拶
- 3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会・総務専門委員会・金融共済専門委員会)

3月末実績報告について

平成25年度決算監査期中改善指示書(資産の自己査定等)について

- 1) 定款の変更について
- 2) 平成26年度固定資産取得・処分について(案)
- 3) 平成25年度減損処理について
- 4) 平成26年度役員改選手続について
- 5) 平成26年度区域全域の役員推薦選考委員の選出について
- 6) 平成26年度総代選挙手続について
- 7) 平成26年度総代選挙管理者・立会人等について(案)
- 8) 南部地区支所再編について
- 9) 職務権限表の改正について(案)
- 10) 平成26年度余裕金運用計画及び運用方法について
- 11) 蘇陽地区セルフSS建設委員の選出について(案)
- 12) 家畜導入事業における農家選定基準(内規)について(案)
- 13) 平成26年度家畜導入計画及び貸付利率について(案)
- 14) 貸付金(地方公共団体への貸付)について

報告事項

- 1) 平成25年度全国監査機構決算期末監査計画について
 - 2) 不祥事再発防止策内部監査実施状況報告について
 - 3) 平成25年度JA阿蘇コンプライアンス・プログラムの進捗状況(26年3月末)について
 - 4) 不祥事未然防止のための行動計画部署別進捗管理個票の26年3月末報告について
 - 5) 平成25年度余裕金運用状況について
 - 6) 購買店舗クレジット導入について
 - 7) 平成26年度ゴールデンウィークのATM稼働について
 - 8) 不祥事再発防止策取組状況報告書(26年3月末)報告について
4. 閉会 ➡



■平成26年度第2回 理事会

日時 平成26年4月28日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

- 1. 開会
- 2. 組合長挨拶
- 3. 協議事項

委員会報告(債権管理委員会)

- 1) 平成25年度資産査定結果について
- 2) 平成25年度事業報告及び関連事項について
- 3) 平成26年度事業計画及び関連事項について
- 4) 第13回通常総代会提出議案について
- 5) 区域全域の推薦委員について

報告事項

- 1) 不良債権処理の経過について
- 4. 閉会

●平成26年度第1回 監事会

日時 平成26年4月14日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 議題

- 1) 平成25年度導入家畜等棚卸監事監査回答書について
- 2) 平成25年度決算棚卸監事監査報告(案)について
- 3) 平成25年度決算監事監査について

報告事項

- ①不祥事再発防止策 内部監査実施状況報告書(1月～3月)
- ②常勤監事業務報告について(3月)
- ③全国監査機構決算期末監査日程について
- ④常勤会議報告について(第1回、第2回)
- ⑤行事予定について
- 4. 閉会

●平成26年度第2回 監事会

日時 平成26年5月19日午前11時

場所 本所2階第1会議室

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 議題

- 1) 監事の選任議案に関する同意について
- 4. 閉会

JA阿蘇職員異動のお知らせ(平成26年5月23日)

氏 名	新 辞 令	旧 辞 令
畑 本 哲 弥	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域再生協議会担当	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)

建物・家財の充実保障

建物更生共済

むてき



火災の保障だけではなく。

「建物更生共済 むてき」なら、**自然災害や地震の保障まで**自動付帯されています。

■ 火災・自然災害に強い！

火災や盗難などの事故はもちろん、
**台風・竜巻・水災・ひょう災・雪災などの
自然災害**による損害にしっかり対応し
ます。

■ 貯金と保障を同時にします！

住宅の改修・改築等のための貯金として、保
障期間満了時に満期共済金をお支払いしま
す。満期共済金は、一括で受け取ることも、
分割して受け取ること(ボーナスプラン)もでき
ます。

■ 地震もしっかり保障！

地震保障も備わっています。**安心の支
払実績と迅速な対応**で、万一の際の
お客さまをしっかりと支えます。

※東日本大震災におけるJA共済支払実績
673,109件、約9,279億円（平成25年12月末時点）

■ いろいろな出費も安心！

火災や自然災害にあわれたときに発生する**残
存物のかたづけの費用や消火にかかった費
用のほか、当面の生活に必要な費用等**をお支
払いします。

建物更生共済
むてき

貯金をしながら建物・家財の保障をします！！

「火災保障は入っていたけど、自然災害や地震の保障に入っていなかった!!!」
「自然災害保障は特約だったため、しっかりとした保険金が出なかった!!!」
ということがあってはいけません。

火災だけでなく、自然災害や地震災害と幅広く、そして手厚く保障します！！

火災被害



火災、落雷、落下・飛来・衝突・倒
壊、盗難等で被害に遇ってしまっ
た！

自然災害



風災、雹・雪災、水災等で被害に
遇ってしまった！

地震災害



地震、火山の噴火・爆発、または
それらによる津波等で被害を遇っ
てしまった！

※詳しい保障・支払内容等につきましてはお近くのJAまでお問い合わせください。

JAの「建物更生共済」幅広い保障が好評です。

ご契約例

建物更生共済「むてき」10型

- 共済の対象:建物
- 保障期間:30年(共済期間10年・継続回数2回)
(修理費給付特約なし)

火災共済金額 1,000万円

満期共済金 100万円

火災・自然災害で 全焼・全壊のとき



火災共済金 1,000万円
★臨時費用共済金 250万円
★特別費用共済金 100万円
合計 **1,350万円**

地震で全壊の時



自然災害共済金 **500万円**
(損害額の50%が限度)

火災・自然災害で ケガ・死亡されたとき



★傷害共済金(一人につき)
治療・施術 **30万円**
後遺障害 **150～300万円**
死亡 **300万円**

※火災共済金・自然災害共済金は損害の額が限度です。ただし地震の場合は、損害の額50%が限度です。
※臨時費用共済金は、火災等、風・ひょう・雪災により損害を受けた場合に、火災・自然災害共済金の額の30%をお支払いします。(1事故1建物につき250万円が限度)
※特別費用共済金は、火災等、風・ひょう・雪災により損害割合80%以上の損害を受けた場合に、火災共済金額の10%をお支払いします。(1事故1建物につき200万円が限度)

さらに損害に
応じて必要な
費用をお支払い
します！

★ 残存物
とりかたづけ
費用共済金

★ 損害防止
費用共済金

★ 失火見舞
費用共済金

★ 盗難再発防止
費用共済金

通貨等盗難
共済金

持ち出し家財
共済金

家主契約時のみ

共済掛金例 ※口座振替扱い

(平成26年4月1日時点、単位:円)

火災共済金額	保障期間	木造・防火造		耐火造	
		月払	年払	月払	年払
1,000万円	30年 継続回数2回	5,890	68,400	4,490	51,530
	20年 継続回数1回	7,250	84,030	5,850	67,170
	10年	11,490	132,760	10,090	115,950
【参考】500万円	30年 継続回数2回	2,945	34,200	2,245	25,765
	20年 継続回数1回	3,625	42,015	2,925	33,585
	10年	5,745	66,380	5,045	57,975

- 当初10年間の共済掛金を表示しています。継続以後の共済掛金は継続時点の共済掛金で計算しますので、左表から変更となる可能性があります。
- 居住用家屋や生活用動産を対象とする建物更生共済は、共済掛金のうち一定の額が「地震保険料控除」の対象となり、所得税・住民税の軽減をはかることができます。

もっと掛金を抑えたい方

- 「振替払特約」
共済掛金をまとめてお支払いいただくと、共済掛金がお得になります。
- 「家財費用不担保特約」(家財主契約の場合)
費用共済金と傷害共済金(★印のあるもの)をお支払しないとすることで、掛金を抑えます。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

(14439990063)

お問い合わせは

JA阿蘇各支所へ

厚生連ニュース

厚生連診療所の 検査案内



<診療所にて実施可能な検査>

血液検査 	血液を調べることで全身の組織や臓器の状態や異常がわかります。
腫瘍マーカー検査 	腫瘍の有無の確認やがん細胞の種類を特定する為に特殊の腫瘍マーカーを使用して行われる血液検査です。
心電図検査 	心臓の筋肉が全身に血液を循環させるために拡張と収縮を繰り返すとき、微弱な活動電流が発生します。その変化を波形として記録し、その乱れから病気の兆候を読み取ることができます。
腹部超音波検査 	超音波を使用し、肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓などの臓器の形や組織の状態を観察します。
胃カメラ検査 	食道や胃、十二指腸の粘膜を直接観察し、病変の大きさや形、色、出血の有無を把握することができます。
血圧脈圧検査	脳卒中や心筋梗塞などの病気の元となる動脈硬化の進行を簡単に測定できます。
禁煙外来 	禁煙をしたいと思っている方に対して禁煙を成功させるために医師による治療が行われます。(毎週木曜午前)

※検査項目によっては、保険が適応されない場合があります。

詳細・ご予約等は、厚生連診療所まで直接、お電話ください。

< 厚生連診療所 診療日のご案内 >

今年度より変更点あり

	月	火	水	木	金
午前	○	休診	○	○	○
午後	○	○	休診	休診	○

診療時間：午前9時～12時、午後1時30分～5時00分 胃内視鏡検査：毎週水、金曜日（予約制）



熊本県厚生連診療所

所長

管 正康

TEL096(328)1250 FAX096(328)1258

あそっ娘☆短期大学

カリキュラム

日時（予定）	講座内容（会場）
2014年6月20日（金） 14:00～17:00	開講式・グラスコード作成 （一の宮中央支所）
2014年9月 14:00～17:00	家の光料理教室 （南部地区）
2014年12月 14:00～17:00	カラーを使ったクリスマスリース作り （中部地区）
2015年1月 14:00～17:00	卒業記念品制作 （南部地区）
2015年2月 14:00～17:00	卒業式 （中部地区）

お問い合わせ先

JA阿蘇営農部 営農企画課

TEL 0967-22-6115

FAX 0967-22-6117

E-mail jaaso-einoubu@jaaso.or.jp

申込書に必要事項をご記入の上、上記までFAX頂くか、最寄りのJA阿蘇支所窓口まで直接提出して下さい。

尚、E-mailからもお申込みいただけます。

申 込 書

フリガナ	ご住所 〒		
お名前	E-mail @		
生年月日 S・H 年 月 日	TEL (096)	—	
お子さまをお持ちの方へ			
お子さまの託児を希望されますか？（どちらかに○を付けてください） 希望する ・ 希望しない			

※個人情報の取扱いにつきましては、あそっ娘☆短期大学への案内等運営に際して、またはJAの各種サービスの提供・充実を行うためにだけ利用いたします。

JA阿蘇では、『食』と『農』を主に文化、福祉、子育てなど様々な分野のカリキュラムを通じ、受講者の皆様の自己啓発と相互交流や親睦を深めていただくため、『あそっ娘（こ）☆短期大学』の受講生を募集しています。
カリキュラムを通じて自分を磨き、新しいことを始めてみませんか？子育てのこ
と、なんでも話せる仲間を作ってみませんか？

あたらしい『はっけん』がいっぱい あそっ娘☆短期大学



受講者募集

受講対象者
人校料

JA阿蘇管内の一般女性
2,000円（保険料等）

材料費は別途必要になります。

募集定員

30名

応募者多数の場合は抽選します。

募集締切

定員になり次第、締め切ります。

託児所を完備していますので、小さなお子様をお持ちの方もお気軽にお申込み下さい。

カリキュラムと申込書は裏面へ→